

夏を制する者は受験を制す ～本当の勝負はここから～ 2019.7.8 進路説明会

1. 第一回河合全統記述模試の概況について

(1) 第一志望者数 () は昨年度の数)

<第一志望国立大学>

埼玉大20 (17)、千葉大30 (18)、都立大34 (22)、筑波大34 (38)

横浜国大27 (24)、東北大12 (6)、東京学芸大17 (10)、東工大14 (21)

東大9 (10)、東京外大14 (6)

<第一志望私立大学>

早稲田大学106 (122) 慶応大学20 (26) 上智大学19 (20) 東京理科大17 (16)

(2) 概況

①マークミスが多すぎる！

クラス、出席番号が所定の位置に正確にマークできていない生徒が多い。本番の試験では致命的になる。細心の注意を！

②各科目における弱点分野

学習アドバイス「ANTENNA」を熟読すること。河合塾講師陣がまさに「命がけ」で作成している。

英語・・・**4** 長文総合問題の得点率が全国を下回った。解き直しを至急！

数学Ⅱ・・・**6** 平面ベクトルについては基本を徹底する必要あり。

数学Ⅲ・・・**1**小問集合の取りこぼしが目立つ、**2**三角関数**5**数列の極限で上位層との差がついた

現古漢・・・**3**、**4** 古文、漢文分野での得点率が伸びていない

物理・・・**3** 仕事とエネルギー、運動量保存則の分野が弱い

化学・・・**4** 希薄溶液 以外は全国平均得点率を下回っている。

生物・・・**3** 血液循環 **4** バイオーム以外は全国平均得点率を下回っている。

世界史B・・・授業進度を各自確認、終了したところは確実に

日本史B・・・授業進度を各自確認、終了したところは確実に

2. 夏休みの学習計画について

POINT I. 基礎の完成 II. 苦手分野・科目の克服 III. 頻出分野の把握

(1) 具体的方策

- ① 今持っている問題集・参考書の継続・反復学習（反復練習は天才を生む）
- ② 夏期講習（学校・予備校）のテキストの予習・復習
- ③ 今まで受けた模試の復習
- ④ 赤本による志望校対策プラン（出題形式、難易度、配点等の確認）
- ⑤ 弱点分野の徹底克服

(2) 学習計画を立てる（弱い自分と向き合って計画を立てる、見栄を張らない）

- ① 自分に合った単位時間を決める（50分、60分、90分など）
- ② I期からV期ごとの計画を立てる（何を、いつまで、どのように）

各教科の時間バランスが大切

例) 国公立文系・・・英30 国20 数15 理10 地歴公民20 + α 5
 国公立理系・・・英25 国10 数30 理25 地歴公民5 + α 5
 私立文系・・・英40 国25 地歴公民25 + α 10
 私立理系・・・英25 数40 理25 + α 10

α は各自強化したい分野につける

- ③ 現役合格者の部活引退後の平均学習時間は8～10時間
- ④ 起床時間・勉強開始時間・就寝時間の3点固定（夜型はなるべく避ける）
- ⑥ 各期ごとに予備日・休養日を設ける。友人からの誘いによる「突然の休養日」は厳禁
- ⑦ 各期ごとに振り返り、その反省を次期に生かす。最小限の計画変更もあり。

記入例（日付曜日は今年度とは異なる）

起床 6:30 就寝 23:30	I期										
	起床時間を守って充実した1日を送ろう										
	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
① 9:00～10:30	数学ⅡB					国語					調整日
② 10:50～12:20	英語					地理					
③ 14:00～15:30	夏期講習の予習		夏期講習					調整			
④ 15:50～17:20	調整		夏期講習の復習と予習								
⑤ 17:40～19:00	化学										
⑥ 20:30～21:30	物理										
⑦ 21:45～22:45	数学Ⅲ										
本日の学習時間(分)	450	470	500	550	530	600	450	400			
計画達成度(%)					80			%			
コメント・反省	アトラク、アーチ作成に意外と時間がかかった。										
	無駄な時間を少しでも削り、Ⅱ期を乗り切りたい。										

3. 入試までの長期プラン・・・個人差あり 理社の仕上げは原則英国数の後に！！

	英, 数, 国	理, 社
7月 (今日から)	基礎総復習	3年1学期までの授業内容の定着
夏休み	全分野の基礎完成	基礎総復習
9月～10月	実戦問題演習	全分野の基礎完成
11月～12月中旬	過去問演習	実践問題演習+過去問演習
12月～センター	センター対策	センター対策
センター後	過去問演習	過去問演習

※「基礎」とは入試頻出レベル

※センター対策はあまり早く始めない。記述式のカンが戻るのに時間がかかる。また記述力を鍛えることがセンター対策にもつながるのが近年の傾向と言える。

4. センター試験について

受験教科・科目について、事前申請が必要となる。特に地歴公民、理科の選択に注意！

地歴公民・・・1科目 or 2科目

理科・・・基礎2 or 専門1 or 基礎2専門1 or 専門2

900点満点の出願を目指そう！！(事前に出願しなければ受験できない)

センター願書は学校で取り寄せる9/2(月)以降(各自が取り寄せる必要はない)

9/9(月)センター説明会(7限、8限)・・・志願票記入、提出の方法について

9/30(月)～10/10(木)出願(学校で一括取りまとめ)

5. 今後の模試

記述	マーク
8/25(日)(全員)第2回河合全統記述	7/21(日)(希望)駿台全国マーク
9/1(日)(希望)第2回駿台全国判定	7/28(日)(希望)第2回全統マーク
9/29(日)(希望)第2回駿台全国	2つ受験が理想
10/13(日)(希望)第3回河合全統記述	10/27(日)(希望)第3回河合全統マーク
10/14(祝月)(全員・校内) 駿台・ベネッセ記述	11/3(祝土)(全員・校内)駿・ベネマーク
12/1(日)(希望)第3回駿台全国 その他大学別模試	11/24(日)(希望)全統センタープレ
	12/15(日)(希望)駿台センタープレ
	12/25(水)26(木)校内センター演習

※今後志望校を絞り込むための基礎データとなるので、記述模試を中心になるべく多くの模試を受ける。
個人成績票は必ず保管しておくこと。
活用の仕方は10/28(月)「受験校の絞り込み」で説明する。

6. 推薦入試について

指定校推薦

私立大学のみ。選考は面接、小論文など。合格後は必ず入学することが条件。合格の可能性は高い。

公募制推薦

国公立大学、私立大学で行われる。選考は面接、小論文、学科試験など。合格の可能性は高くない。
合格した場合入学が原則である。

AO、自己推薦

大学によって出願の時期、方法は異なる。難関大学の場合、募集人員が極端に少なく、よほどのアピール材料がなければ合格は難しい。

第一志望大学・学部・学科であることが必要。「入れればどこでもいい」は厳禁！入学してからの進路変更は後輩にも多大な迷惑となる。学校の看板を背負って入学することを忘れずに。

AO入試は8月から始まる場所もある。希望する者は各自で調べ、担任へ必ず申し出ること。

今年の指定校の一覧は、8/29(木)9:00(予定) 講習掲示板にて発表

推薦入試説明会が8/30(金)11:00視ホールで実施されます。推薦入試(学校長推薦が必要なAO)希望者は必ず参加すること。**説明会に参加しなければ申し込みません**

6. その他

- ①9/2(月)一斉テストは実質的な「実力テスト」で実施されます。過去の問題は「難関大資料集」に収められています。
- ②学習マラソン 第1回7/13(土)~15(月) 第2回10/12(土)~13(日)
- ③夏期講習は予習、復習がセットになって効果が出るもの。準備なしに講習に参加することは厳禁！

受験科目は減らさない！ 志望は下げない！

学び合い、励まし合い、支え合い

全員で受験を乗り切ろう